

道路ストック点検修繕業務〔予算額 136,193千円〕

土木建設部道路予防保全課
道路施設係(23-6234)

〔令和4年度3月補正に前倒した予算額 2,622千円〕(合計予算額 138,815千円)

財源内訳	国庫支出金 15,159千円、市債 78,000千円、一般財源 43,034千円
支出内訳	8款3項2目 道路維持費／測量設計委託料 14,667千円、道路ストック修繕工事請負費 121,526千円

道路ストック点検修繕業務の事業概要

◆岡崎市が管理するトンネル、横断歩道橋、案内標識、車道舗装などの道路施設及び道路附属物について、メンテナンスサイクルを構築し、施設の長寿命化を図る。

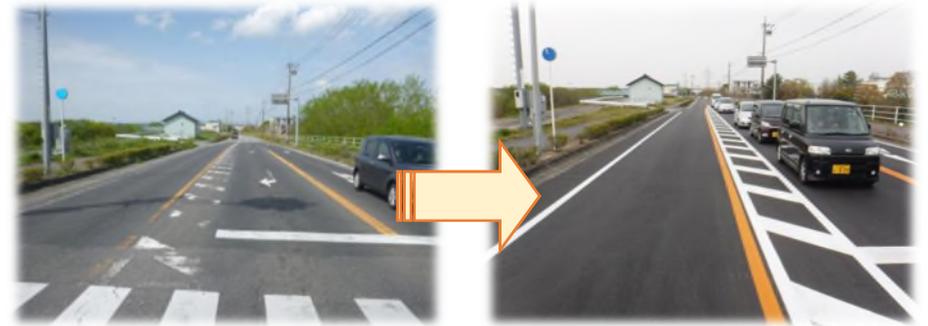


◆令和5年度の主な事業

※令和4年度3月補正に前倒した事業を含む

- 道路トンネル点検
ななまがり隧道の定期点検を行います。
(市道榎山鳥川線・鳥川町)
- 舗装修繕
舗装点検により、路面の老朽化が判明した路線について、計画的に修繕を行います。
(市道美合小美線・市道桑谷線 約0.5kmの舗装修繕)

舗装修繕 (事例)



橋りょう耐震業務〔予算額 132,935千円〕 橋りょう長寿命化修繕業務〔予算額 190,389千円〕 〔令和4年度3月補正に前倒した予算額 93,940千円〕(合計予算額 284,329千円) 中根橋(砂川)整備業務〔予算額 89,192千円〕		土木建設部道路予防保全課 橋りょう係(23-6642)
財源内訳	国庫支出金 107,084千円、市債 181,000千円、諸収入 11,165千円、一般財源 113,267千円	
支出内訳	8款3項4目 橋りょう維持費／◇橋りょう耐震業務:測量設計委託料 13,695千円、設計単価調査委託料 440千円、橋りょう耐震工事請負費 118,800千円 ◇橋りょう長寿命化修繕業務:廃棄物処理手数料 10千円、測量設計委託料 29,975千円、統合型GIS運用保守委託料 409千円、機器賃借料 495千円、橋りょう修繕工事請負費 159,500千円 8款3項5目 橋りょう新設改良費／◇中根橋(砂川)整備業務:橋りょう改築工事負担金 89,192千円	

長寿命化

老朽化による事故の発生リスクと維持管理費を軽減するため、定期点検と計画的な修繕を実施し、橋りょうの長寿命化を図っています。

耐震補強

災害時に道路ネットワークが持つ役割

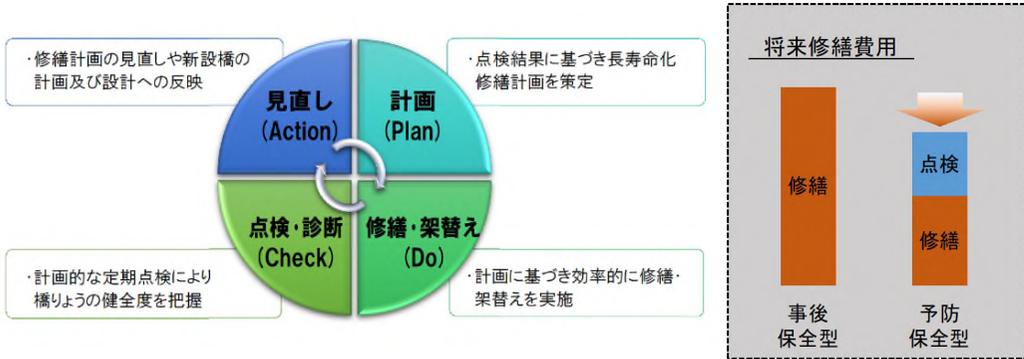
避難 輸送 復旧活動

を確保するため橋脚の耐震補強を進めています。

整備

河川改修によって川幅を拡幅する際に、架け替える必要が生じた橋りょうについて、同調して拡幅整備や統合整理を実施することで、安全性・利便性の向上とともに、維持管理の効率化を図っています。

現在は若松町地内の「砂川」において事業を進めています。

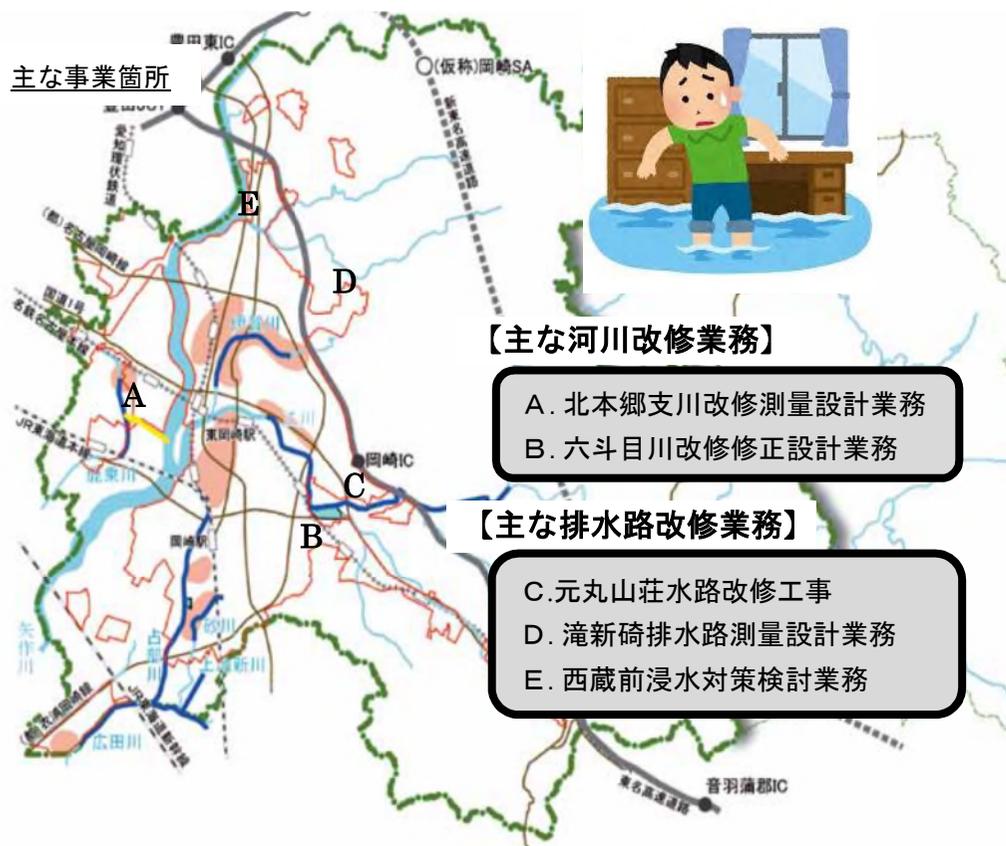


河川・排水路改修事業〔予算額 118,990千円〕 ※河川改修業務及び排水路改修業務合算
 〔令和4年度3月補正に前倒した予算額 20,000千円〕(合計予算額 138,990千円)

土木建設部河川課
技術係(23-6543)

財源内訳	市債 21,000千円、一般財源 97,990千円
支出内訳	8款4項3目 河川新設改良費／◇河川改修業務:測量設計委託料 16,413千円 ◇排水路改修業務:架線保全手数料 1,395千円、測量設計委託料 23,140千円、浸水対策検討委託料 10,659千円、排水路改修工事請負費 53,038千円、水道管移設補償金 7,992千円、ガス管移設補償金 6,353千円

◆ 台風や集中豪雨による浸水被害を軽減し、地域の排水能力・生活環境の向上を図るため、河川や排水路等の整備を行います。



消防自動車等購入業務〔予算額 321,196千円〕		消防本部総務課 経理係(21-9846)
財源内訳	市債 186,000千円、一般財源 135,196千円	
支出内訳	9款1項3目 消防施設費／特別旅費 177千円、自動車リサイクル手数料 135千円、自動車損害保険料 340千円、機械器具購入費 17,317千円、自動車購入費 302,872千円、自動車重量税 355千円	

近年の複雑多様化する各種災害に対応するため、はしご付消防自動車を始めとする消防車両等を更新し、安全で安心な市民生活を支援します。



消防自動車等を更新配備



事業の概要

- はしご付消防自動車 1台
- 救急自動車 1台
- 小型動力ポンプ付積載車 1台
- 小型動力ポンプ積載車 5台
- 人員輸送車 1台

以上の車両等を更新計画に基づき更新配備します。



【水道事業】①水道管路更新・耐震化事業〔予算額 3,955,155千円〕

上下水道局経営管理課
経営1係(23-6353)

財源内訳 企業債 974,345千円、他会計出資金 560,081千円、工事負担金 338,394千円、他会計負担金 41,404千円、県補助金 94,500千円、自己財源 1,946,431千円

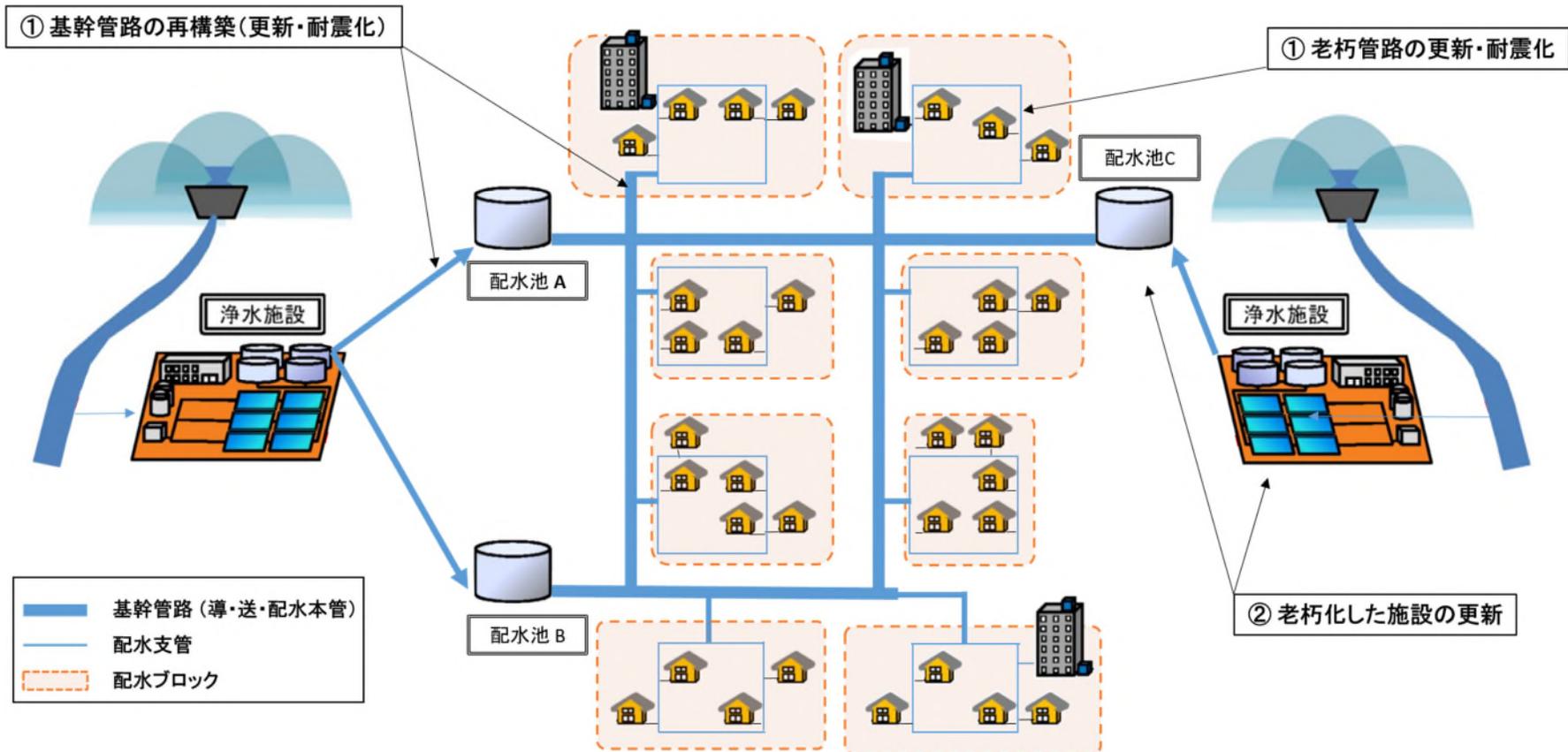
支出内訳 水道事業会計(資本的支出) 1款1項2目 配水施設費/委託料 147,200千円、補償金 17,000千円、施設工事費 3,789,555千円、その他 1,400千円

②水道施設更新事業〔予算額 470,747千円〕

財源内訳 企業債 43,655千円、他会計出資金 35,099千円、県補助金 24,000千円、自己財源 367,993千円

支出内訳 水道事業会計(資本的支出) 1款1項1目 原水及び浄水施設費/委託料 90,633千円、負担金 4,950千円、施設工事費 375,164千円

- 水道は、市民生活や社会経済活動に不可欠な重要なライフラインとなっています。平時はもちろんのこと、地震、台風等の自然災害や水質事故等の非常事態においても、被害影響の最小化や早期復旧、水供給の継続・補完が可能となるよう、基幹的な水道施設の安全性確保や基幹管路網の再構築及び配水区域のブロック化を進め、上水道全体の強靱化を図っていきます。



①老朽化した水道管路の更新及び基幹管路網の再構築により強靱化を図ります。

◆主な事業内容

管路強靱化事業（更新・耐震・再構築）

◎業務（137,200 千円）

- ・管路強靱化測量設計業務（14 箇所）

◎工事（2,803,420 千円）

- ・管路強靱化工事（35 箇所）



耐震管とは、地震時に起きる地盤のひずみを継手が伸縮・屈曲する鎖構造管路により吸収し、管本体の損傷を防ぐものです。

②老朽化した水道施設及び設備を更新します。

◆主な事業内容

◎業務（90,633 千円）

- ・井沢浄水場ほか 7 施設電気設備更新実施設計業務

◎工事（375,164 千円）

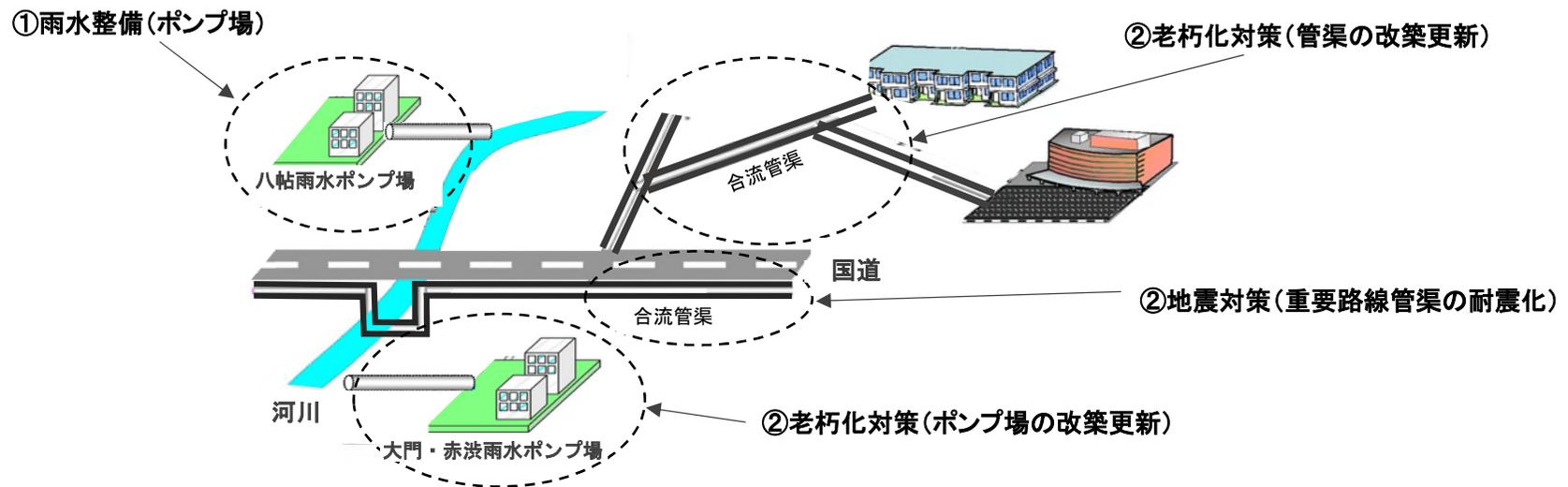
- ・大西配水場配水管布設工事
- ・額田南部浄水場設備更新工事
- ・峰川浄水場ほか 4 施設設計装設備更新工事



額田南部浄水場

【下水道事業】①雨水整備事業〔予算額 1,173,340千円〕 〔令和4年度3月補正に前倒した予算額 915,000千円〕（合計予算額 2,088,340千円）		上下水道局経営管理課 経営2係(23-6858)
財源内訳	企業債 570,900千円、国県補助金 497,820千円、負担金 7,500千円、自己財源 97,120千円	
支出内訳	下水道事業会計(資本的支出) 1款1項1目 管渠施設費／委託料 25,500千円、手数料 1,500千円、補償金 40,240千円、施設工事費 1,086,100千円 1款1項2目 ポンプ場施設費／委託料 20,000千円	
②地震対策及び老朽化対策事業〔予算額 1,667,346千円〕 〔令和4年度3月補正に前倒した予算額 1,009,000千円〕（合計予算額 2,676,346千円）		
財源内訳	企業債 1,330,300千円、国県補助金 278,680千円、負担金 19,867千円、自己財源 38,499千円	
支出内訳	下水道事業会計(資本的支出) 1款1項1目 管渠施設費／委託料 110,869千円、補償金 18,000千円、施設工事費 1,071,859千円 1款1項2目 ポンプ場施設費／委託料 395,560千円、施設工事費 71,058千円	

○ 下水道は公衆衛生の向上、浸水の防除、公共用水域の水質向上を図るなど、市民生活に不可欠なライフラインです。そのため、暮らしを守る下水道として、集中豪雨等による浸水被害の軽減や地震対策及び老朽化対策による機能確保を図ってまいります。



①浸水被害の軽減を目指し下水道の整備を進めます。(1,173,340千円)

◆雨水整備事業（管渠）(1,153,340千円)

◎八帖北幹線築造工事（848,600千円）【R3～R6年度】

φ3,250mm L=1,000m

◎大平北幹線築造工事（69,000千円）

ボックスカルバート 2,000×1,500mm L=90m

◎愛宕幹線築造工事（48,440千円）【R5～R7年度】

φ1,800mm L=370m

◆雨水整備事業（ポンプ場）(20,000千円)

◎八帖雨水ポンプ場詳細設計〈機械・電気〉(20,000千円)

排水能力 Q=25.0 m³/s

R4 補正予算対応 (915,000千円)

- ・八帖北幹線築造工事
- ・大平北幹線築造工事



八帖雨水ポンプ場 完成イメージ

②下水道の地震対策及び老朽化対策を進めます。(1,667,346千円)

※下水道総合地震対策計画に基づき、管渠の地震対策事業を実施します。

◆地震対策事業（管渠）(4,000千円)

◎重要な幹線等における管渠の耐震化工事（1,000千円）

※下水道ストックマネジメント計画に基づき、管渠及びポンプ場の老朽化対策（改築更新）事業を実施します。

◆改築更新事業（管渠）(1,196,728千円)

◎管渠更生工による老朽管渠の改築工事（1,070,859千円）

◆改築更新事業（ポンプ場）(466,618千円)

◎大門雨水ポンプ場改築工事（154,000千円）【R5～R6年度】

◎赤渋雨水ポンプ場改築工事（205,960千円）【R4～R5年度】

R4 補正予算対応 (1,009,000千円)

- ・管渠耐震工事
- ・管渠改築工事



大門雨水ポンプ場 ポンプ用エンジン